



第37号

発行所 馬場ケ竜区水沢  
水沢高等学校同窓会  
☎0197-24-3151

昨平成二十年は予想だになかった大地震に当地は見舞われましたが、同窓生諸氏には如何お過ごしでしたでしょうか。

幸い市街地では大した被害はありませんでしたが、奥羽山脈に近い胆沢や衣川の各地区では、仮設住宅入居も止むを得ぬ等の大きな被害を受けられた方もおられ、心からお見舞い申し上げます。

そう言えば水高も体育館の窓等が破損するなどの被害がりましたが、早急に修理も済み、後輩の諸君も元気に過ごしております。さて、我が水高もあと二年で創立百周年を迎えますが、去る十月には創立百周年記念事



### 夢の実現を目指して

同窓会長 及川 源悦郎

業協賛会設立総会を開催し、記念式典を平成二十二年十月十六日に行う等関連しての様々な行事について討議・決定致しました。

主として奥州市在住の同窓生諸氏を中心に準備活動が進められるわけですが、他地区におられる皆様にも何かとお世話になることがあるかと存じますので、その節にはどうか宜しくご協力の程お願い申し上げます。

同窓生と言えどエツと声を上げたくなる事があります。と言うのは、本年度母校の三役がいずれも同窓生であるということです。

母校に初の同窓生校長の伊藤勝氏は昭和四十三年卒の二十回生、副校長山口成美氏と事

務長の森岡陽一氏はお二人とも同四十四年卒の二十一回生であられます。まさに三役揃いの踏み感あるこの出来事は、間もなく創立百周年を迎える本校への、天の配慮なのでしょうか。勿論お三人の他にも同窓生の先生方八名が在職しておられ、後輩たちへの指導に日夜奮闘されていることは言うまでもありません。

それを受けて在校生諸君も文武両道の精神のもと、学業面では外部模試等の成績は県内一位とまではゆかずとも常に五指に入る成績であり、クラブ活動では全国入賞のものを筆頭に大いに頑張っております。

このような水高の活躍は、會での繁栄振りは何処へかといった雰囲気の当地域の人々に力と希望を与えていると言えましょう。唯、今年度残念だったのは、野球部が準決勝まで進出しながら惜敗したこと。願わくば創立百周年迄には、同窓生・在校生一丸となつて甲子園で校歌を高らかに歌いたいものですし、又、後輩諸君が第一志望の大学等に一人でも多く進んで欲しいものです。

我々同窓生一同、その夢の実現の為、在校生諸君に何らかの面で、少しでも力となれるよう心がけて参りたいと思えます。

## 平成二十年度 同窓会総会

八月九日土曜日、水沢グランドホテルにおいて、今年度の同窓会総会が開催されました。八月の第二土曜日に開催日を固定するようになって四度目の総会になる今回は、招待恩師として添田均先生(体育担当・昭和三十九年度〜四十二年度ご在職)と、主浜勉先生(体育担当・昭和四十四年度〜四十五年度ご在職)のお二方をお招きし、多くの参加者に恵まれました。ありがとうございました。

総会の部では、過年度の事業・決算や今年度の事業・予算などの承認をいただいた後、今回の総会の中心的議題、水高創立百周年記念事業について、基本構想・記念式典の日程と内容・各専門委員の選出について話し合われました。平成二十二年度の百周年に向けていよいよ活動が具体的になっていくことに向け参加者一同決意を新たに感じた感がありました。百周年記念事業の具体的な内容や実行委員会の組織等につきましては八頁以降に記載しましたのでご覧いただき、ご理解とご協力をどうかよろしくお願いいたします。

総会後はお楽しみの懇親会。添田先生と主浜先生から在職当時の懐かしい思い出話に両氏を慕い集まった教え子の皆様を始め参加者一同なごやかな雰囲気の中で盛り上がり、旧知の仲間も初対面同士も大いに歓談し、最後は恒例の校歌斉唱で盛会のうちにお開きとなりました。

来年度の総会も八月の第二土曜日に水沢グランドホテルを会場に開催する予定です。今まで参加されたことのない皆様もぜひお誘い合わせのうえお気軽にご参

加ください。ぜひ飲食をご一緒に楽しみつつ、周年事業や同窓会活動を盛りあげていきましょう。



添田均先生



主浜勉先生



# 盛岡支部総会

### 高校野球の準決勝は大きかった

平成二十年盛岡支部総会は七月十八日に開催した。これは、例年の開催日を思い切つて変更したものである。今までは七月の第二金曜日としていたが、丁度七月は高校野球選手県予選の時期で、カンパの関係もあり、試合の結果が出ないうちに総会をやるとういう弱気な理由から開催の時期を決めていたのである。そこで二十年は皆さんがどちらかというところ合のいい、強気の日程の第三金曜日に変更したのである。

それが、大当たり。(今年からはこの日程に決まりそうである。)何が当たりだったか? 昨年は周りの人たちはあまり期待していなかったのであるが、(失礼)ところが、なんと、二日後の7・二十日の準決勝まで勝ち上がったのである。その結果、総会への飛び入りの参加者もあり、自主的なカンパや会場からもお祝いをいただくなど、総会は大いに盛り上がったのである。

やっぱ総会は高校野球が元気だと事務局も楽ですね。年々参加者が減っている状況の中で、ついつい野球頼みになってしまう事務局なのである。

野球部員諸君、どうか今年も助けて下さい。それにしても、忙しい中いつも東京から駆けつけてくれる参議院の平野達男君、県議の小野寺好君、そして水沢から参加いただいている校長先生、同窓会会長、担当の先生方、本当にありがとうございます。なお今年も副知事にも参加していただくよう努力したいと考えているところである。

(盛岡支部 小野 功)



# 江刺支部総会

平成二十年十一月二十八日、ホテルニュー江刺新館におきまして平成十三年以来、実に七年ぶりの江刺支部総会を開催いたしました。ご来賓として、講演会の講師をお願いしました伊藤勝校長、及川源悦郎同窓会長と同窓会事務局の鹿野聡先生にご臨席をいただきました。

総会では二十六人の出席で、菊地俊夫支部長の再任と役員・学年幹事の選出が満場一致で決議され、開会から四分というごく短時間のうちに閉会しました。

続く講演会では、及川同窓会長より祝辞をいただき、江刺支部年長の及川征一氏の乾杯で歓談が始まりました。久しぶりの開催でもあり初対面の人も多いようでしたが、時間と酒量とともに盛り上がり、あつという間に時間が過ぎていきました。共通の知人・先生や先輩の話やクラブ活動の話、先輩の当時の水高の話、校舎や周辺の様子など普段は聞けない新鮮な印象を受けました。やはり最後は応援団経験者で男性最年少の米里出身の千葉正和君のタクトで校歌を斉唱して、全員で記念撮影をして閉会となりました。

その後、菊地支部長の首頭で二次会に半数以上の人が移動して懐かしい話題を重ねていました。

(江刺支部 鈴木 敦)



# 若き日の希望かな

校長 伊藤 勝

四月から、卒業年度毎の何グループかの先輩に母校を訪問していただいた。校地を散策し、記念植樹確認の方々。校舎内に入り、校長室に初めて入った、屋上からの眺望に感激した、など、若い日に戻って喜ばれた方々。

また、同級会を開くので、と声を掛けてもいただいた。「水高」をできるだけお届けしたつもりだが、ある時は、バスが出た後準備したプリントを思い出した。ご容赦である。

今後もしそうした会を開催される場合は、できるだけお役に立ちたいと考えるので、事前に御連絡いただければ幸いです。

市内で百三十名の会を実現した年度の一人の先輩からメールをいただきました。

友愛・清新・気魄は、「心の柱」が必要と思ひ、二回の生徒総会を経て、生徒の投票で決定した。友愛は、人間は社会的な存在であることを意味し、清新は、全ては流動的であり明日に向かって暮らすことを意味し、気魄は、努力あるところに必ず進歩がある。近年、趣味のマラソンを始めてから、なかなか含蓄があると思うようにとありました。

校歌の作者「草野心平」の色紙が校長室にあり、『夢の追及』とある。六十年誌に氏の談話として、「気持ちよく苦心した。苦心の力作」ともある。高等女学校の校歌は「日々新たに進みつゝ、高き遠きは我が理想」と締め括られ、作詞は土井晩翠である。高等女学校から生徒会モットーまで、水校の精神は、「夢・理想」を追い続ける努力にあるといえよう。

六十年誌の校歌の頁に、各種応援歌として、第一、三、賛歌、優勝歌、逍遙歌が挙げられており、逍遙歌は「逝く春」とある。確かに、高校時代・青春は二度と戻ることはないが、「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方。人生の深い泉の清新さを言う」は、サムエル・ウルマンであった。そして彼は「理想を失うとき人は初めて老いる」とも言う。

水高はまもなく百年の歴史を刻む。水高時代に、我々は何を夢見たか、何を理想として追求しようとしたか、それは実現できたのか途上であるのか。この機会に、龍ヶ馬場での自分自身の「若き日の希望」に思いを致し、そして、新たな気魄を持って進みたいと願う。

## 同窓会・水高育英会へのご寄付ありがとうございました

今年度、同窓会へ78名の方から、総額31万6千円のご寄付を任意にもかかわらず頂戴致しました。同窓会一般会計に入金され、今後の同窓会会報の発行や発送・100周年事業への補助として使わせていただく予定です。

水高育英会へのご寄付は59名の方より総額105万8千円のご寄付を頂戴致しました。水高育英会は毎年4名ほどの大学へ進学する多くの卒業生を支えています。今後ともご協力をお願いします。

### 同窓会寄付者(平成21年1月31日現在・受付順・敬称略)

中 原 ヨシ	佐 藤 敏	喜 夫	小 熊 古	沢 谷 川	和 孝	悦 二	寿 馬	エイ	子 一	菊 子	地 藤	カ 美	ツ 隆	島 大	知 典	哉 子	千 菅	葉 原	佐 勝	一 彦	安 木	藤 村	恵 恵	子 也								
鈴 木 広	藤 宮	佐 司	三 浦 桂	大 池 真	堀 越 育	高 橋 隆	小 野 梅	千 葉	小 野 寺	武 藤	夫 郎	後 小	藤 野	康 宣	次 文	千 今	田 原	捷 征	照 眺	蜂 千	谷 田	義 功	昭 平	鈴 藤	木 田	教 春	敬 信	壮 多	佐 及	木 川	昭 育	治 矢
佐 藤 三	浦 池 歳	大 堀 越	高 橋 隆	小 野 梅	千 葉	小 野 寺	武 藤	夫 郎	後 小	藤 野	康 宣	次 文	千 今	田 原	捷 征	照 眺	蜂 千	谷 田	義 功	昭 平	鈴 藤	木 田	教 春	敬 信	壮 多	佐 及	木 川	昭 育	治 矢	子 喜	郎 光	
佐 藤 三	浦 池 歳	大 堀 越	高 橋 隆	小 野 梅	千 葉	小 野 寺	武 藤	夫 郎	後 小	藤 野	康 宣	次 文	千 今	田 原	捷 征	照 眺	蜂 千	谷 田	義 功	昭 平	鈴 藤	木 田	教 春	敬 信	壮 多	佐 及	木 川	昭 育	治 矢	子 喜	郎 光	

### 水高育英会寄付者(平成21年1月31日現在・受付順・敬称略)

池 田 美	小 野 寺	武 藤	夫 郎	後 小	藤 野	康 宣	次 文	千 今	田 原	捷 征	照 眺	蜂 千	谷 田	義 功	昭 平	鈴 藤	木 田	教 春	敬 信	壮 多	佐 及	木 川	昭 育	治 矢					
川 源	伊 藤	藤 野	康 宣	次 文	千 今	田 原	捷 征	照 眺	蜂 千	谷 田	義 功	昭 平	鈴 藤	木 田	教 春	敬 信	壮 多	佐 及	木 川	昭 育	治 矢	子 喜	郎 光						
及 菊	地 利	喜 夫	小 野 寺	武 藤	夫 郎	後 小	藤 野	康 宣	次 文	千 今	田 原	捷 征	照 眺	蜂 千	谷 田	義 功	昭 平	鈴 藤	木 田	教 春	敬 信	壮 多	佐 及	木 川	昭 育	治 矢	子 喜	郎 光	
藤 波	洋 香	高 橋	千 葉	小 野 寺	武 藤	夫 郎	後 小	藤 野	康 宣	次 文	千 今	田 原	捷 征	照 眺	蜂 千	谷 田	義 功	昭 平	鈴 藤	木 田	教 春	敬 信	壮 多	佐 及	木 川	昭 育	治 矢	子 喜	郎 光

### 100周年事業への寄付

第10回卒業生有志(H20.12.5)





東大卒の佐々木大介さん(31)

水沢高校、南科学大学を卒業し、東大大学院理学部に進み博士号取得。4月から同大学院理学部生命科学研究科応用微生物学研究室の特任研究員に。水沢区黒石町出身、千葉市在住。

日々、研究に没頭

日々、研究に没頭。佐々木大介さん(高49回・平成8卒)胆江日日新聞



夢の漫画家へ 大きな一歩

水沢出身の阿部玲子さん

再度奮起し道開く。阿部玲子さん(高48回・平成7卒)胆江日日新聞

阿部玲子(高48回・平成7卒)胆江日日新聞



吉田智哉さん

クラシックは身近な音楽です。吉田智哉さん(高50回・平成9卒)岩手日報

同窓生の著書(図書館寄贈分)

Table with 3 columns: Author (著者), Graduation Year (卒業年), Title (書名). Includes entries for Enomiya Tomoko and Katsuta Shinsuke.

ほかにも各方面より多数の図書を寄付していただきました。ありがとうございました。(平成21年1月末日現在)



歌声で古里に恩返し

胆沢出身の歌手出口明子さん まごころ病院でリサイタル。出口(高橋)明子(高36回・昭和59卒)胆江日日新聞

ALS 新たな原因遺伝子 新潟大チーム発見

ALSとは筋萎縮性側索硬化症。新潟大チームが新たな原因遺伝子を発見。小野寺理(高33回・昭和56卒)毎日新聞

米在住フルート奏者の佐々木優花さん 郷里水沢で初コンサート 愛好家ら酔いしれる



地元での初コンサートを成功させたフルート奏者の佐々木優花さん。佐々木優花(高46回・平成6卒)胆江日日新聞



故郷で小児科医院を開業した 東久江さん(34)

1974(昭和49)年、水沢区大町生まれ。8年間の東京女子医科大学薬務センター(東京都荒川区)小児科勤務を経て、ことし6月、同区横町に水沢キッズクリニックを開業。同区寺小路在住。

笑顔が絶えない医院に

笑顔が絶えない医院に。東(菅原)久江(高45回・平成5卒)胆江日日新聞

### 岩手県立水沢高等学校創立百周年に向けて

明治四十四年に県下初の実科高等学校が開校されて以来、幾多の諸先輩方を輩出した我が母校水沢高校も、いよいよ平成二十二年度には創立百周年を迎えることになりました。この間、高等女学校時代を経、水沢中学校・水沢商業学校との統合の結果、現在の水沢高等学校へと変遷を重ね、また校地・校舎も幾度かの移転・建築をしてきました。この歴史ある水沢高校の伝統に鑑み、さらに飛躍の一步を踏み出すために、創立百周年記念事業を企画しています。同窓生各位のご理解とご支援を賜りながら、この事業を推進して参りたいと考えております。現段階において進めております事項や、お願いは以下の通りですので、ご高覧の上、何分のご協力を賜りたくお願い申し上げます。

#### I 創立百周年記念事業協賛会の発足について

十月十八日(土)水沢グランドホテルで、岩手県立水沢高等学校創立百周年記念事業協賛会設立総会が開催されました。協賛会規約・実行委員会細則・役員組織・記念事業の構想及び予算・記念事業推進計画・事務局体制・募金の進め方などについて話し合われ、大まかな骨格ができあがりました。その詳細は後ろに掲載させていただきますのでご覧ください。ここではその概略をかいつまんでご説明いたします。

#### ①役員組織について

この記念事業の推進は、同窓会・PTA・学校の三者が協力していくこととなりました。協賛会長として及川源悦郎同窓会長、実行委員長として長野耕定氏(高一九回)、その他同窓会・PTAの多くの方々に役員としてご参加いただきこの事業を進めて参ります。実質的な活動は、長野実行委員長の指揮の下、各専門委員会(募金、建設、記念誌編集、式典、祝賀会・行事)の委員が中心となって活動いたします。各委員会の活動に同窓生各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### ②記念事業の基本構想について

百周年記念事業として、次の事業を進めて参ります。  
ア ノースカロライナ州立理数高校との交流事業  
この事業は、本校生徒とノースカロライナ州立理数高校の生徒が、隔年毎に相互に訪問して、異文化体験を通して国際性豊かな人間性を育ててゆく目的で行われます。一回当たり十五、六名の生徒を受け入れ、派遣して、それぞれホームステイをしながら、相手校での授業やサークル活動に参加し体験する内容です。

#### ⑤同窓会名簿について

九十周年の時には同窓会名簿を冊子に製本して、ご希望の方に頒布いたしました。昨今の社会情勢や個人情報保護法に抵触する心配もあることを考慮して、今後、名簿の発行は差し控えたいと考えております。但し、同級会の連絡網作りなどで必要が生じた場合は、一定の範囲内で情報を提供いたしますので、平成二十三年三月までは当百周年事務局、それ以降は同窓会事務局(水沢高校内)にご連絡ください。ご不便をおかけいたしますが、諸般の事情をお汲みとりいただきご容赦いただきますようお願いいたします。

#### II 創立百周年記念事業募金について

##### 趣意

時下 各位益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、水沢高等学校は、明治四十四年胆沢実科高等学校として創設され、その後水沢実科高等学校、県立水沢高等学校を経て、昭和二十三年四月に県立水沢高等学校となり現在に至っております。平成二十二年には創立百周年を迎えることとなり、この間の卒業生は実に二万余名となり、各地各界で大いに活躍しているところです。また、在校生諸君の学習・部活動両面にわたる活躍も着実にその成果を挙げているところです。これも先輩各位の築き上げてくださった校風と、地域社会のご厚情ご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

この百年という輝かしい歴史と先輩各位の業績を仰ぎ、さらに今後の本校の一層の発展を期するために、平成二十二年の節目の年に記念事業を計画し、昨年十月十八日に、水沢高等学校創立百周年記念事業協賛会を組織して、事業の推進に取り組んでいるところです。

現在の水沢高校は、ご承知の通り広い校地に白亜の校舎、豊かな自然に恵まれた素晴らしい環境の学校です。さらに八十周年の折りには志學館をご配慮いただき、一個学年が一堂に会して学習や集会に利用できる施設が整ったお蔭で、その後の進学状況の進展にもめざましいものがあります。また、文化活動の全国レベルでの活躍も顕著になって参りました。一方、運動部の諸大会での優勝の機会がやや減ってきているのも現状です。生徒の三分の二以上が運動部に所属して、日々学習との両立を図り、大会でいい成績を残したいと一生懸命に練習に取り組んでいます。このような生徒諸君の努力を生かすためにも、特に屋外で活動するクラブが、悪天候でも活動に取り組める施設を用意することが欠かせないと考えます。こうしたことから多目的室内運動場を準備して生徒諸君の活動に供する案が提起され、その実現に向けて活動を開始したところです。

この施設が実現することで、水沢高校はより一層理想的な学園となり、文

期間は、平成十八年四月〜平成二十二年三月の五年間で、前倒して相互交流を進めています。

#### イ 多目的室内運動場の建築

創立八十周年の記念事業として、志學館を建設していただき、お陰様で、進学状況も順調に推移して参りました。百周年を迎えるにあたり、文武両道に邁進する生徒諸君の部活動のさらなる成果を期待して、雨天時や積雪時にも活動できる屋内運動場を建築することとなりました。建設予定地は、第二体育館の南側で、現在ハンドボール部の練習コートとなっている場所です。面積は第一体育館に準ずるものとし、屋外で活動する部全てが利用できるものを予定しております。大会でいい結果を出せるように頑張ってください。

#### ウ その他の事業

- ⑦百周年記念誌の発行
- ⑧記念式典・祝賀会の開催
- ⑨記念講演会等の実施

#### ③記念事業の推進計画について

創立百周年記念式典・祝賀会を平成二十二年十月十六日に開催する予定で進めています。多目的室内運動場の建築はその前に完成させる予定で、すでに基本設計等の実務に着手しております。また、募金も今年から開始いたします。記念誌は記念式典の記事も盛り込む関係で、平成二十三年二月に完成の予定で、編集作業に取りかかっております。詳細は、後ろに掲載している表をご覧ください。

#### ④事務局体制について

平成二十一年四月から平成二十三年三月まで、志學館二階の同窓会室を創立百周年校内推進室として事務局を設置します。様々なご連絡やご相談は、この事務局にお願いたします。

住所) 岩手県奥州市水沢区龍ヶ馬場五、一  
岩手県立水沢高等学校内 創立百周年校内推進室  
電話・Fax(兼用) : 0197-231-3212  
メールアドレス : mizuko-100sviolet.plala.or.jp

※ファックスと電子メールは既に使用を開始しています。なお、事務局員の校内推進室への常駐は四月以降になりますので、電話については、それ以降でないと受け取りが難しいかと思えます。

武にわたって大いにその名を馳せ、先輩各位並びに地域社会のご期待に応えつつ、充実した教育活動が展開されるものと確信いたします。

つきましては、何卒この記念事業の意義をご理解いただき、ご協力とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、当施設は建設後、岩手県に寄付する予定であり、県との協議が開始されていることを申し添えます。

平成二十一年二月二七日

岩手県立水沢高等学校創立百周年記念事業協賛会
会長 及川源悦郎(水沢高校同窓会長)
副会長 長野耕定(記念事業実行委員長)
” 森岡範之(水沢高校PTA・教育振興会長)
” 伊藤勝(水沢高校校長)

これまでは同窓会一般会計や水高育英会へのご寄付をお願いして参りましたが、今年と来年は百周年記念事業への募金に絞ってお願いいたします。

募金の具体的なお願いは、次の通りです。

- ①募金は、同封の振り込み用紙をご利用ください。
- ②募金額は、一口を五千円とし、できれば二口以上をお願いいたします。
- ※記念事業協賛会設立準備会や総会において、このようにお願いしたいと話し合われました。しかしながら、昨今の世情や経済状況もございまして、可能な形でのご援助をいただければ幸いです。
- ③公共団体に寄付採納されることを前提とする建物等を作るための寄付行為に対しては、個人の場合は、五千円を超える部分について「所得控除」の対象となり、法人の場合は、全額損金算入となります。(資本の額、所得額に応じた限度はあります。)そのためには「所得控除」のための確定申告の際に、税務署が指定した「所定の領収書」を添付する必要があります。この扱いは、当該年の一月一日〜十二月三十一日の所得にかかるとなります。

所定の領収書は、本年十月頃に準備できる見通しです。確定申告に間に合うよう発出いたしますので、同封振り込み用紙の「領収書の要・不要」の該当箇所に○印をお願いします。

あれやこれやお願ひばかりで誠に恐縮ではございますが、真意をお汲みとりたいいただきまして、ご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

記念誌編集委員会からのお願い

記念誌編集の作業が始まっており、現在は記念誌に盛り込む内容を検討中... ①各界で活躍なさっているOB・OGをご紹介ください... ②水高に関わる古い時代の写真や資料を集めています...



記念事業協賛会設立総会(H20.10.18)

岩手県立水沢高等学校創立100周年記念事業推進計画日程表【事業進行管理表】

Project management table with columns for dates (平成20年, 平成21年, 平成22年), categories (協賛会, 募金, 建設, 専門委員会, 式典, 祝賀会・行事), and specific tasks like '募金名簿作成' and '活動開始'.

岩手県立水沢高等学校創立100周年記念事業協賛会及び実行委員会組織図



# 後輩も頑張っています

## 最近3年間の大学合格状況

大学名	卒業年	20	19	18	大学名	卒業年	20	19	18
北海道教育大		4	2	1	北海道医療大		1	3	3
帯広畜産大		1	1		岩手医大		4	5	2
北見工大				3	盛岡大		8	20	4
北海道大			3	1	仙台台		3	1	2
室蘭工大		2	1		東北学院大		17	17	23
弘前大		4	19	9	東北工大		6	2	5
岩手大		23	26	26	東北薬大		2	2	2
東北大		7	11	15	東北化学園大		1		3
宮城教育大			5	3	東北芸術工大		3	2	
秋田大		6	9	11	白鷲大		2	3	2
山形大		12	9	14	文教大		3	2	5
福島大		11	5	5	青山学院大		1		5
茨城大		4	13	5	桜美林大		1		1
筑波大		3	1	3	北里大		1	1	1
宇都宮大		3	1	3	杏林大		1		
群馬大		1	1	3	工学院大		1		4
埼玉大		3	6	3	工学院大		1		2
千葉大		1	1	2	国際基督教大				1
東京大			1	1	国士舘大		2	2	1
東京外大			1	1	駒澤大		1	8	2
東京学芸大		2		1	順天堂大		1		
東京工業大				1	上智大			1	1
東京農工大			1	1	成城大		1	1	
一橋大				2	専修大		1	1	1
横浜国立大		1	1	2	東大文化大		1	3	1
新潟大		2	2	1	中央大		3	4	4
富山大		1	1		帝京大		2	1	5
金沢大				1	東海大		3	1	4
信州大		1	1		東京家政大		1	1	1
岐阜大		3			東京農大		2		
静岡大		1	1	4	東京理大		1	1	4
鳥取大		1			東洋大		3	2	2
その他			4	4	日本大		4	8	6
国立大学合計		97	127	126	法政大		1	4	5
釧路公立大		2	3	2	明治大		2	6	6
名寄市立大		3	1	1	明治学院大		2	1	5
青森県立保健大		1	1		立教大		1		
青森公立大		1	1	2	早稲田大		7	6	8
岩手県立大		7	19	10	神奈川大		5	2	1
宮城大				1	立命館大		2	2	
秋田県立大		6	4	2	その他		32	62	60
国際教養大		1	1		私立大学合計		135	176	185
山形保健医療大		1			岩手県大宮古短				3
群馬県立女子大		1	1		岩手県大盛岡短				1
高崎経大		5	2	6	山形県米沢女短		4	3	1
埼玉県立大		1			会津大短大部		3		2
首都大東京					その他		18	18	15
神奈川保福		1	1		短期大学合計		25	25	24
新潟県立看護大		1			看護・専門		25	23	46
都留文科大		1			大学校など			9	2
その他			1	9	就職			2	5
公立大学合計		32	36	34					

※但し、平成19年度は6クラス、他は7クラス。

- ◆転入  
 伊藤 勝(校長) 教育センター(所長)  
 伊東 格(世界史) 花巻南  
 及川 春弘(数学) 大東  
 藤原 修(保健体育) 釜石南  
 吉田 新一(倫理) 久慈工業  
 中村 桂子(音楽) 不來方  
 関 亜砂子(国語) 住田  
 高木 香澄(生物) 花泉  
 新城 正彦(数学) 浄法寺  
 笠原 雅史(日本史) 釜石南  
 佐々木公佑(国語) 新任  
 森岡 陽一(事務長) 胆沢  
 伊藤 久之(事務) 県教委  
 菊池 忍(保健体育) 水沢工業
- ◆転出  
 小野寺敏光(数学) 浄法寺  
 夏谷 健一(倫理) 盛岡三  
 佐々木和哉(世界史) 県教委  
 高橋 克壽(日本史) 花巻南  
 石井美樹子(生物) 一関二  
 木津 聡嗣(保健体育) 福岡  
 岩間 明希(音楽) 千厩  
 志村菊次郎(事務長) 盛岡教育事務所
- ◆退職  
 佐々木繁夫(校長)  
 菊池 香(音楽)  
 小野寺金雄(化学)  
 菊池 修子(事務)

# 水沢 悲願への壁厚く



平成20年(2008)7月21日(月曜日) (2)

水沢高校サッカー部は、2008年度の全国大会で悲願の優勝を果たした。その壁の厚さを示すように、大会を通じて多くの苦戦を経験した。中でも、決勝戦での逆転負けが印象的だった。

逆転負けで決勝逃す  
 水沢高校サッカー部は、2008年度の全国大会で悲願の優勝を果たした。その壁の厚さを示すように、大会を通じて多くの苦戦を経験した。中でも、決勝戦での逆転負けが印象的だった。

盛岡中央の夢は後輩へ  
 盛岡中央高校サッカー部は、2008年度の全国大会で悲願の優勝を果たした。その壁の厚さを示すように、大会を通じて多くの苦戦を経験した。中でも、決勝戦での逆転負けが印象的だった。

# 水の不思議知って



水沢高生が出前授業  
 奥州・実験で性質紹介  
 水沢高校の理科教師が、地域の小学校で出前授業を行った。内容は水の不思議な性質についての実験紹介と説明会。

# 授業でプロフ疑似体験



水沢高で携帯活用、危険性探る  
 特別講義「情報管理は大切」  
 水沢高校で、情報管理の重要性を学ぶ特別講義が行われた。講師は、情報セキュリティの専門家によるもので、学生は積極的に参加した。

# 女子・水沢が連覇



女子・水沢が連覇  
 男子は不來方  
 水沢高校女子サッカー部は、2008年度の全国大会で連覇を果たした。男子サッカー部は、不來方高校に敗れた。

# 職員異動

平成二十年度(昨年)  
 職員異動  
 水沢高校の職員異動に関するお知らせ。新任の職員と転入・転出の職員について詳しく紹介している。

- 吹奏楽  
・全日本吹奏楽コンクール岩手県大会 銅賞  
・全日本アンサンブルコンテスト岩手県大会 木管四重奏 銀賞 打楽器五重奏 銅賞
- 音楽  
・第61回全日本合唱コンクール岩手県大会 銅賞  
・第18回岩手県合唱小アンサンブルコンテスト 金賞
- 演劇  
・岩手県高総文祭県南地区大会 優秀賞  
・第31回岩手県高総文祭演劇部門発表会 優秀賞  
・第41回東北地区高校演劇発表会 優良賞
- 囲碁・将棋  
・第32回全国高校囲碁選手権大会岩手県大会 個人A級 栗野祐介 ベスト8  
・第30回岩手県高校将棋大会 個人A級 菊池悠介 第3位 団体A級 第4位  
・第27回岩手県高校将棋新人大会 個人C級 岩瀬俊博 第1位
- 書道  
・第31回岩手県高総文祭 二種「漢字・かな」部門 及川結貴 入選  
二種「漢字・かな」部門 久慈貴法 入選
- 文芸  
・第31回岩手県高校生文芸コンクール 文芸誌部門 優秀賞 「煌5号」 小説部門

- 美術  
・第31回岩手県高総文祭美術工芸展 絵画部門 特賞 伊藤沙紀 高橋華慧 菅野桃子
- フォーク・ロック  
・第31回岩手県高総文祭 第8回軽音楽発表会 優秀賞
- 短詩同好会  
・第11回全国高等学校俳句選手権大会 「俳句甲子園」 第3位 塩原拓人 菊池佳奈 佐藤友希 福井有紗
- ・第11回神奈川大学全国高校生俳句大賞 最優秀賞 福井有紗 入選 菊池佳奈 福井有紗 羽藤秀美
- ・龍谷大学第6回青春俳句大賞 入選 塩原拓人
- ・第22回東洋大学現代学生百人一首 入選 安藤弘理
- ・同志社女子大学「SEITOU」百人一首「第7回短歌コンクール」 入選 浦川惟歩貴
- ウエイトリフティング  
・県新人大会 千葉佳臣 第2位 53kg級 高橋裕太 第2位 62kg級



**平成20年度激励金交付報告 (2月20日現在)**

今年度、東北大会・全国大会に出場した部に、同窓会会計より総額三十六万六千円の激励金を支出しました。

交付対象の部は左記の通りです。今後、部活動面において全国を経験する在校生が増えることを期待しています。

- サッカー部(女子) 県優勝・東北大会出場
- 弓道部(個人) 県3位・東北大会出場
- 水泳部(個人・団体) 東北大会出場
- 写真部 全国高総文祭出場
- 俳句同好会 俳句甲子園出場
- バスケットボール(女子1名) 東北総体出場
- 文芸部 北海道・東北ブロック大会出場
- 演劇部 東北大会出場

平成20年度部活動の記録 《運動部》

- 野球  
・春季奥州地区予選敗退  
・全国高等学校野球選手権大会 記念岩手大会 6回戦敗退 (ベスト4)  
・秋季高等学校野球岩手県大会 2回戦敗退
- 陸上競技  
・県高総体 女子100m 菅原 悠 準決勝進出  
・県新人大会 女子走り幅跳び 菅原 悠 ベスト8
- 卓球  
・県高総体 男子団体 ベスト8 男子ダブルス 鈴木・千枝組 ベスト8 吉岡・菅原組 ベスト16 飯森・山田組 ベスト16  
・女子団体 2回戦敗退  
・県新人大会 男子団体 第3位 男子ダブルス 山田・千枝組 ベスト16 菅原・高橋組 ベスト16 菅原将樹 第5位 女子団体 ベスト16  
・全国選抜大会 県予選会 菅原将樹 第1位 山田孝弘 第2位
- バドミントン  
・県高総体 男子団体 2回戦敗退
- 山岳  
・県高総体 第12位  
○ソフトテニス  
・県高総体 男子団体 3回戦敗退(ベスト16) 男子個人 山形・遠藤組 2回戦敗退 砂子田・高橋組 3回戦敗退 女子団体 1回戦敗退 女子個人 朝日田・越戸組 3回戦敗退
- ・県新人大会 男子団体 2回戦敗退 男子個人 千葉・西村組 2回戦敗退 女子団体 2回戦敗退 女子個人 吉田・村上組 3回戦敗退
- ハンドボール  
・県高総体 男子 2回戦敗退 女子 2回戦敗退  
・県新人大会 男子 1回戦敗退 女子 2回戦敗退
- バレーボール  
・県高総体 男子 2回戦敗退 女子 2回戦敗退  
・県新人大会 男子 3回戦敗退 女子 2回戦敗退
- バスケットボール  
・県高総体 男子 3回戦敗退 女子 4回戦敗退  
・県高校選抜 女子 2回戦敗退
- 柔道  
・県高総体 男子団体 ベスト16 女子団体 予選リーグ敗退  
・1・2年体重別大会 1年男子60kg級 伊藤和弥 ベスト16 66kg級 亀井 翔 ベスト8 2年男子66kg級 大久保佳祐 ベスト16  
・県新人大会 男子団体 1回戦敗退 男子90kg級 菅原 希 ベスト16
- 弓道  
・県高総体 女子 優勝  
・女子サッカー選手権 第3位  
・県新人大会 男子 1回戦敗退 女子 準優勝
- ラグビー  
・県高総体 Bブロック残留  
・全国大会予選 2回戦敗退  
・県新人大会 Bブロック残留
- 水泳  
・県高総体 男子1000Mバタフライ 鈴木一誠 第2位 2000M背泳ぎ 佐藤瞭久 第2位 (他、延べ5人5種目、リレー3種目東北大会出場)  
・女子1000M平泳ぎ 小原 幸 第3位 2000M平泳ぎ 小原 幸 第2位  
・東北新人大会 1000M平泳ぎ 小原 幸 第3位 2000m平泳ぎ
- 剣道  
・県高総体 男子団体 予選リーグ敗退 男子個人 西塚 徹 3回戦敗退 女子団体 予選リーグ敗退 女子個人 柴田 奏絵 3回戦敗退
- ・県新人大会 男子団体 予選リーグ敗退 女子団体 予選リーグ敗退



## 水沢高校創立100周年記念事業へのご寄付のお願い

これまで、同窓会一般会計と水高育英会にご寄付をお願いして参りましたが、平成21年及び22年については、創立100周年記念事業へのご寄付に絞ってお願いして参りたいと考えております。一般会計と育英会については、これまで御芳志を賜りました中で2年間やりくりしていくこととし、記念事業の充実を図って参りたいと存じますので、何卒ご理解を賜りご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### 水沢高校創立100周年記念事業の郵便振替口座

口座名称 岩手県立水沢高等学校創立100周年記念事業協賛会  
口座番号 02220-8-106874

### ◆「ご注意願います」◆

最近、同窓会および学校の名をかたつて、「同窓生名簿を作り直すため」などと称して、卒業生の連絡先を聞き出そうとする電話が、卒業生の実家などに頻繁にかかってくる場合があります。中には「同窓会の〇〇だが」「事務室の〇〇だが」と偽名を名乗ってしつこく聞き出そうとするケースもあるようです。同窓会および学校から、卒業生・在校生に関する個人情報をお聞き出すことは一切ありませんので、どうかご注意ください。なお、ご家族の皆様にもご注意くださいようお願いいたします。

## 平成21年度 岩手県立水沢高等学校 同窓会 総会

日時 平成21年 8 月 8 日(土)  
場所 水沢グランドホテル  
水沢区東町40  
TEL 25-8311

※詳しくはホームページをご覧ください  
URL <http://www2.iwate-ed.jp/msw-h/>

住所変更などの問い合わせ先：岩手県立水沢高等学校

TEL 0197(24) 3152

FAX 0197(22) 3037

メール yukinokisho@msw-h.iwate-ed.jp

### ◆お願い

宛先不明で戻ってくる会報が多くなっております。住所変更の際には、お手数ですが本校の同窓会担当までご一報くださいますようお願いいたします。

※名簿は個人情報保護の観点から事務局および会報発送業者以外には一切流出しないようにしております。

### ◆事務室からのお知らせ◆

平成19年4月から、卒業生等が卒業証明書等の交付を受ける場合、手数料が必要になります。一通あたり、400円分の岩手県収入証紙(購入場所：岩手銀行、市役所、各地方振興局等)を添付して申請して下さい。詳しくは事務室までお問い合わせ下さい。

### 編集後記

百周年に向け、協賛会の立ちあげ等、さまざまな準備が進みはじめています。現役生徒も節目の年をいい形で迎えられるように学校生活に励んでいるようです。同窓生が一体となつて百周年事業を盛りあげていければと思います。